

# 生活保護下げないで

## 被災者の支援も 中央社保協要求

安倍政権が狙う生活保護基準の切り下げに反対し、東日本大震災の被災者に対する医療・介護保険の保険料と自己負担の減免継続を求める集会が、衆院第1議員会館で開催されました。中央社会保障推進協議会の主催です。

相野谷安孝事務局長

は「生活保護切り捨ての根本には、社会保障解体を目指す社会保障改革推進法がある」とのべ、①生保基準切り下げ反対と推進法廃止を求める署名運動に取り

組む②推進法の学習会を広げる③国会議員に国民生活の実態を伝えるなどの行動に取り組むよう訴えました。

日本共産党の大門実

紀史参院議員が国会情勢を報告しました。

集会に先立ち、生保基準引き下げ反対の国会議員への要請行動に取り組み、厚生労働省に大震災・福島原発事故被災者への医療・介護保険の保険料・自己負担減免の継続を要請。集会後には有楽町で生保切り下げ反対の署名・宣伝行動に取り組みました。